



土地活用法別の採算性・相続税対策効果比較

新規保存

データ呼出

ここでは、土地活用法ごとの「収益性」・「将来の相続税」の両面からみた、最適な活用法の比較検討を行います。

解説

計算の前提条件

計算値 は現在入力されている値から計算値を算出させるボタンです。
(どれか1つの計算値ボタンを押せば全ての項目の計算値が算出されます)

【グラフに表示する項目】

貸店舗(建設協力金方式) 定期借地 賃貸マンション テナントビル 青空駐車場 未利用

現金収支累計比較(税引前)

「相続税額」と「現金収支」

相続条件 [貸店舗\(建設協力金方式\)](#) [定期借地](#) [賃貸マンション](#) [テナントビル](#) [青空駐車場](#) [未利用](#)

現在の相続財産	<input type="text" value="30000"/> 万円
うち、活用予定地の相続税評価額	<input type="text" value="20000"/> 万円
法定相続人	配偶者 <input type="text" value="有り"/> 、子 <input type="text" value="2"/> 人
相続発生は何年後	<input type="text" value="15"/> 年後
活用予定地の地価上昇率	<input type="text" value="0.50"/> %
その他の相続財産の上昇率	<input type="text" value="1.00"/> %
現金収入のうち何%を相続財産として残すか	<input type="text" value="70.00"/> %

本サイトで掲載されている情報はあくまで参考情報です。個別・具体的な税務相談は必ず税理士の先生にご相談下さい。

[HOMEへ戻る](#) | [↑ページの先頭へ](#)